

このコーナーは、市民の皆さんからのお便りにお答えする「つながる」掲示板です。広報ながさきの感想やまちづくりに関するご意見をプレゼントクイズのコーナーにお寄せください。掲載されたかたには、図書カードをプレゼントします。

✉ 近所のスーパーが閉店したので、買い物が大変です。(木鉢町1丁目・70代のかた)



宅配や移動販売などを行っている事業者の情報を市ホームページで紹介しています。

市内で生鮮食品や日用品などを販売する事業者の中には、宅配や移動販売などのサービスを実施しているところがあります。しかし、その情報を知らないために、サービスを活用していないかたもいます。

市ホームページでは、店名、主な取り扱い品、宅配や移動販売などの情報をエリアごとに掲載しています。

ご利用を希望する場合は、事前に直接店舗へお問い合わせの上、サービスをご利用ください。



宅配などの買い物 ▶ サービス情報



(商業振興課 ☎829-1150)



今月のプレゼント

今月にご覧の商品をプレゼント!!

クイズ

今後の人生などを考える「人生会議」。その手助けとなる冊子は？

(ヒントはP3)

答え

○○○○○○○手帳

『五三焼カステラ 0.8号』

有限会社 長崎本舗

10名様にプレゼント

五三焼カステラは、卵黄と卵白を5:3で配合し、小麦粉を少なく砂糖を増やした特別なカステラです。しっとりとした食感と濃厚で上品な味わいが特徴です。ぜひご賞味ください。



☎ 840-1331

🔍 長崎カステラ 糖庵

応募方法

①○○○に入る答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥興味を持ったコーナー名 ⑦広報ながさきの感想やまちづくり全般の意見を、市ホームページかはがきで。(11月30日㊤締め切り)

※個人情報プレゼントの発送に使用します。また、意見の内容によっては担当課に情報提供する場合があります。

【市ホームページ】トップページ「市民参加」の「プレゼントクイズ」

【はがき】〒850-8685 (住所は記載不要)

長崎市役所「広報ながさき」プレゼント係
発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。お便りは、広報紙などで紹介する場合があります。



【10月号の答え】

頓珍漢

9月号には532通のお便りをいただきました。ありがとうございました。

✉ 最近、足腰が弱り外出や家事がきつくなってきました。年齢のせいばかりにもしていられないと思いながら家事をこなしていますが、介護が必要な状態にならないか不安です。
(小江原4丁目・70代のかた)



ご自身の身体の状態に適したサービスを利用してみませんか。

年齢を重ねることで心身の活力が低下し、「健康」と「要介護」の中間にあたる虚弱な状態のかたも多くいらっしゃいます。この状態を放置すると、要介護状態になるおそれが高まります。市のサービス（介護予防・生活支援サービス）を利用して、健康を取り戻してみませんか。

このサービス利用に介護保険の認定は必要ありません。地域包括支援センターで25個の質問に回答し、日常生活機能が低下していると判定されると利用できます。

代表的なサービスを右にあげています。このほかにもさまざまなサービスがありますので、ご自身の状態に合わせて利用できます。サービスを希望する場合は、お近くの地域包括支援センターへご相談ください。

【通所サービス】



リハビリの専門職などによる運動や認知機能向上プログラムを、週1回、最長6か月利用できます（無料）。送迎もあります。

【訪問サービス】



リハビリの専門職がご自宅を訪問し、歩行状態や筋力・バランス機能、住環境を確認し、運動改善をアドバイスします。6回まで利用可能です（無料）。



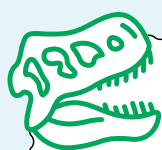
管理栄養士が栄養状態などを確認し、低栄養や疾患に応じた食事改善をアドバイスします。3回まで利用可能です（無料）。歯科衛生士の訪問サービスもあります。

(高齢者すこやか支援課 ☎829-1146)

事業概要
はこちら ▶



地域包括支援
センターの一覧 ▶



恐竜博物館
開館3周年

恐竜図鑑

『横山又次郎の古写真群』



明治時代に「恐竜」という訳語を生み出した長崎市出身の古生物学者である横山又次郎。彼について、新たな歴史的発見がありました。

もともと、阿蘭陀通詞をしていた横山家は、写真師として有名な上野彦馬の上野家と親戚関係で、又次郎は彦馬の姉である横山庭に育てられたことが分かっていました。

今回、横山家のご子孫から寄贈された古写真などを研究したところ、彦馬が又次郎の少年時代の写真を数多く撮影していたことが判明。長崎の名家である横山家と上野家の関係を理解する上で欠かせない史料となりました。

恐竜だけではなく、市の歴史も研究する恐竜博物館。今後の調査にもご期待ください。

恐竜博物館は開館3周年! 地域イベントにも支えられ、4月には来館者が50万人を超えました!



▲ 1864年から1867年頃、上野撮影局で撮影。中央の少年が又次郎。



【学芸員】中谷さん

問い合わせ

恐竜博物館
☎898-8000